

岩手大学農学部生命科学科分子生命医科学コース 助教募集要領

1. 教員の職名及び人数

農学部生命科学科分子生命医科学コース 助教1名（女性限定）。

2. 概要および職務の内容

本学農学部では、令和7年4月に学部改組を予定しております。生命科学科は新設の学科で、分子生物機能学コースと分子生命医科学コースからなります。分子生命医科学コースでは、微生物から動物、ヒトに至るまでの生命現象を分子レベルで解明し、その知見を食料問題の解決、健康衛生、疾病の予防などに生かし、人々のQOL（Quality of Life）の向上に寄与することを目指しています。

本公募では、生物分子化学関連、特に生物の化学コミュニケーションに関する研究や、生理活性物質の化学分析に関する研究を精力的に進めている方（女性限定）を募集します。着任後は、「生命科学科概論」、「分子生命医科学実験」、「分子生命医科学情報Ⅰ」等の講義および実験・演習科目の一部、教養教育科目または専門基礎科目の講義の一部、学部および修士課程における学生の研究指導等を担当していただきます。なお、テニユア付与後（以下参照）は、上記科目を単独で担当していただくのに加え、大学院講義も担当していただきます。教養教育科目を担当していただく場合は、遠隔授業用オンデマンドコンテンツや動画シラバス（概要紹介）を作成していただきます。また、着任後、学部および大学院（修士・博士課程あわせて5年）における一貫した教育を担当できる方を歓迎します。

今回の公募では、本学の男女共同参画推進の取り組みとして、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づき、女性に限定して公募するものです。

3. 応募資格

女性で以下の条件を満たす者。

- (1) 博士（またはPh.D.）の学位を有するか、赴任日までに取得可能であり、生物分子化学分野において優れた業績を有する者。
- (2) 上記講義、実験・演習科目を担当する能力と意欲を有し、コース、学科および学部の運営に積極的に取り組める者。
- (3) 研究成果の社会還元や企業への技術移転に積極的に取り組める者。

4. 任期・待遇など

助教の任期は5年とし、採用日から3年を経過する日までに中間評価を実施したのち、テニユアトラック教員の任期満了の7ヶ月前までにテニユア審査を行います。任期中に所要の目標値を達成した場合、テニユア（助教、任期なし）が付与されます。待遇等は国立大学法人岩手大学職員就業規則によります。以下、ご参照ください。

【岩手大学テニユアトラック制度に関する規程】

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

【若手教員採用促進に関する取組】

スタートアップ経費（研究費）として、テニユアトラック教員（助教）に対し、採用日から2年間（最大200万円）を支給します。

【女性教員採用促進に関する取組】

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

5. 着任時期

令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期。

6. 応募書類

以下の書類(1)～(7)をPDFファイルに変換し(10 MB 以下), 下記のメールアドレスに添付ファイルとしてお送りください。

- (1) 履歴書(様式自由, メールアドレスを必ず書いてください)
- (2) 研究業績目録(原著論文, 総説, 著書, 特許, その他参考となる事項に分けて記してください) ※作成要領を参照
- (3) 獲得した外部資金の概要
- (4) 主要論文別刷 3 編以内
- (5) これまでの教育研究の概要 (A4 用紙 2 枚程度)
- (6) 着任後の教育研究に対する抱負 (A4 用紙 1 枚程度)
- (7) 応募者について問い合わせが可能な方の氏名・所属・連絡先 (2～3 名, メールアドレスも書いてください)

7. 選考方法

一次: 書類選考, 二次: プレゼンテーションおよび面接選考。なお, 選考過程において応募者の来訪を求める際の経費は, 自己負担になります。

8. 応募期限

令和 6 年 9 月 30 日 (金), 17 時まで。

9. 応募書類提出および問い合わせ先

岩手大学農学部生命科学科分子生命医科学コース・教員選考委員会 委員長・宮崎雅雄
(E-mail: mmasao@iwate-u.ac.jp, Tel: 019-621-6154)

メールのタイトルは「ご所属・お名前・教員応募書類」と記載してください。なお, 提出頂いた書類の個人情報採用選考以外の目的では使用せず, 終了後は責任を持って廃棄致します。